

ハダニ^{るい}類

発生条件

降雨が少なく高温乾燥が続くと多発する。

夏季の主な寄主植物は、ナミハダニはキク、カンザワハダニは灌木(クサギ)と考えられ、これらがほ場周辺に多い場合は発生源になりやすい。



カンザワハダニ寄生状況
葉裏に寄生する。はじめは局部的に発生し、しだいに周りの株に移り、圃場全体に広がる。



カンザワハダニ
暗赤色で、雌成虫の体長は約0.5mm。卵から幼虫、第1若虫、第2若虫を経て成虫になる。



ナミハダニ
葉裏に寄生し、口針で汁液を吸う。雌成虫の体長は約0.5mm、体色は淡黄～淡黄緑色で胴部左右に大型黒斑がある。